

目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	46	・睡眠が浅く、就寝後にすぐに離床し徘徊や動きが見られる利用者の対応	安心・安全な睡眠がとれる	・日中の会話や運動を促す ・排泄の見守り、日中の動きを妨げない ・洗濯物たたみなど手伝ってもらおう ・就寝前に温かい牛乳を飲んでもらい入眠を促す	3ヶ月
2	44	・便意を感じられない利用者の便秘対策 ・腹部膨張になり安く、排便や排ガスの放出が困難な利用者の日々の体調維持	その人なりの順調は排泄が出来る	・排泄パターンを把握し、気分良く排便を促すことのできるよう声かけと共に腹部マッサージを行う ・排泄パターンにそって、時計を見計らってトイレへ誘導その都度腹部の状態に応じて声かけしながらマッサージを行う	3ヶ月
3	41	・体力低下のため、足取りにもふらつきが見られる利用者や視力低下が著しい利用者の安全な歩行及び転倒防止策	安心・安全な歩行	・声かけにて、手すりを使用するように促す ・日中の歩行時の声かけ及び見守り、必要時支える ・夜間のトイレ離床時の見守り強化、必要時支える ・すべらない靴を履いてもらおう、かかとをふんでいないか確認	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。